

コメント

1. 手足口病

定点当たり4.42人と、前週と比べてやや減少しましたが、依然多い状況が続いています。

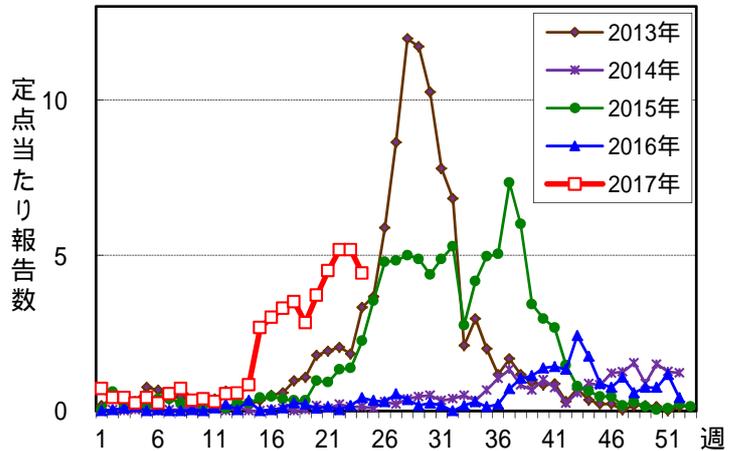
手足口病は、乳幼児を中心に主に夏に流行がみられるウイルス性の疾患です。

なお、広島市衛生研究所による遺伝子検査では、今年も手足口病患者から、コクサッキーウイルスA6型が8人、エンテロウイルス71型が1人検出されています。また、全国的にもコクサッキーウイルスA6型が多く検出されています。(次頁参照)

2. 梅毒

1件の報告があり、今年の累計は25件となりました。

手足口病の流行状況



定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
フィリ	インフルエンザ	2	0.05	0.03		小児科	流行性耳下腺炎	1	0.04	0.74	
小児科	咽頭結膜熱	23	0.96	1.03	→	小児科	RSウイルス感染症	1	0.04	0.08	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	90	3.75	2.68	→	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	156	6.50	6.53	↔	眼科	流行性角結膜炎	6	0.75	0.97	
	水痘	19	0.79	1.26	↔	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	106	4.42	1.23	↔		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
	伝染性紅斑	4	0.17	0.26			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.48	
	突発性発しん	6	0.25	0.58			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	-	-	0.03			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
		ヘルパンギーナ	8	0.33	1.07						

急増減 ↑ (赤) ↓ (青) 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ (黄) ↘ (青) 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↗ (白) ↘ (白) 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ↔ (白) ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	6	68	男性(20歳代)・1人、女性(30歳代)・1人、女性(40歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、女性(60歳代)・1人、男性(80歳代)・1人
5	カルバパネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	5	女性(70歳代)
5	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	男性(80歳代)
5	梅毒	1	25	女性(20歳代)

定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	定点当たり	週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎	
			報告数	第20週	3	22	77	162	2	89	2	6	1	5	10	2	-	7	-	-	1	-	-
	第21週	4	17	98	162	16	108	4	13	-	9	2	3	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2
	第22週	1	20	96	159	7	124	-	10	-	12	3	3	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
	第23週	1	23	92	201	13	124	3	9	-	7	4	3	1	12	-	-	-	-	-	-	-	-
	第24週	2	23	90	156	19	106	4	6	-	8	1	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当たり	第20週	0.08	0.92	3.21	6.75	0.08	3.71	0.08	0.25	0.04	0.21	0.42	0.08	-	0.88	-	-	0.14	-	-	-	0.14	-
	第21週	0.11	0.71	4.08	6.75	0.67	4.50	0.17	0.54	-	0.38	0.08	0.13	-	0.75	-	-	-	-	-	-	0.29	-
	第22週	0.03	0.83	4.00	6.63	0.29	5.17	-	0.42	-	0.50	0.13	0.13	-	0.88	-	-	-	-	-	-	-	-
	第23週	0.03	0.96	3.83	8.38	0.54	5.17	0.13	0.38	-	0.29	0.17	0.13	0.13	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-
	第24週	0.05	0.96	3.75	6.50	0.79	4.42	0.17	0.25	-	0.33	0.04	0.04	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
	全国	第22週	0.42	0.95	3.33	6.74	0.46	1.34	0.10	0.57	0.01	0.35	0.56	0.23	0.02	0.85	0.02	0.04	0.25	0.01	0.30	0.30	0.30
		第23週	0.31	0.97	3.45	6.58	0.42	1.59	0.08	0.55	0.01	0.43	0.50	0.25	0.01	0.87	0.01	0.04	0.21	0.01	0.22	0.22	0.22

新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	嘔吐 腹痛	1	男	2017/05/10	糞便	アデノウイルス5型
感染性胃腸炎	嘔吐 下痢	1	男	2017/05/10	糞便	ロウイルスG2
その他の呼吸器疾患	発熱(40.0) 咽頭炎 気管支炎 リンパ節腫脹	1	女	2017/05/01	咽頭拭い液	RSウイルス
その他の呼吸器疾患	細気管支炎	6	不詳	2017/05/02	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.5) 咽頭炎	0	女	2017/05/02	鼻汁	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(39.0) 丘疹 咽頭炎 結膜炎 リンパ節腫脹 熱性痙攣	2	女	2017/05/03	咽頭拭い液	RSウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(39.8) 咽頭炎	0	男	2017/05/04	糞便	アデノウイルス2型
その他の呼吸器疾患	発熱(38.3) 気管支炎	5	男	2017/05/04	咽頭拭い液 鼻汁	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(39.0) 細気管支炎	1	男	2017/05/07	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	咽頭炎 気管支炎	26	女	2017/05/10	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

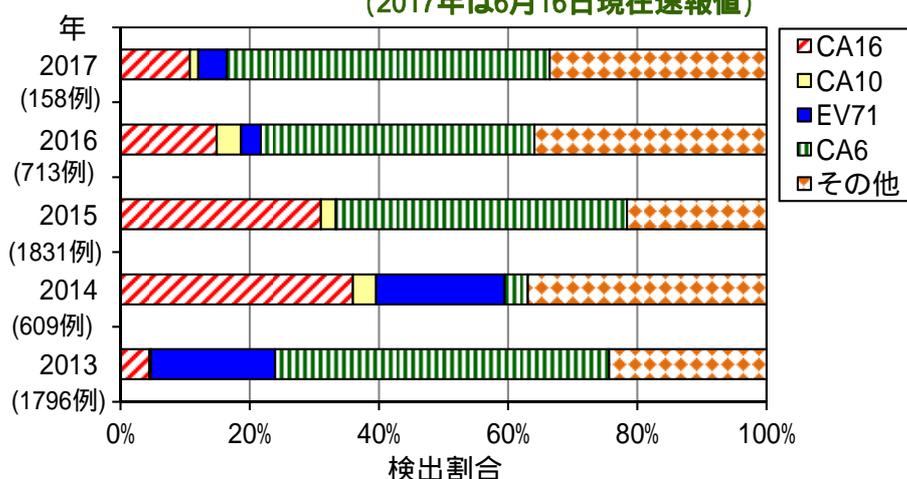
【参考】全国における手足口病患者からのウイルス検出状況(出典: 国立感染症研究所)

(2017年は6月16日現在速報値)

手足口病の原因となるウイルスは、主にコクサッキーウイルスA6型(CA6)、コクサッキーウイルスA16型(CA16)、エンテロウイルス71型(EV71)で、その他コクサッキーウイルスA10型(CA10)などが原因になることもあります。

2017年は全国的にCA6が多い傾向となっています。

なお、この疾患は回復して症状がなくなっても、2~4週間の長期間にわたって便などにウイルスが排泄されることがあります。手洗いの励行や排泄物の適切な処理を心がけるなど感染予防を徹底しましょう。



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2017年第24週(6月12日~6月18日)